

# 正誤表 13ページの下記太枠部分の説明文に誤りがありましたので訂正致します

## A.その1 接着面の塗膜を剥がしてから接着



スコップや銃剣、水筒などは工作段階でフィギュアに接着してしまうと作業中に破損しやすく、また塗装(塗り分け)がし難くなる。状況にもよるが、できるだけフィギュア本体とは別々にして塗装すると良いだろう。塗装が完了したパーツを接着する際は接着面の塗膜をしっかりと削ぎ取りプラスチック地を露出させてから接着する。

### 正しくは上記のようになります。

ご愛読いただいている読者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしました申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

月刊『アーマーモデリング』編集部

### Q.8 別々で塗ったパーツの接着法は？

武器や装備品をキレイに塗り分けなかったで塗装をしてからキュア本体に取り付けようとして上へ接着されません。な

武器や装備品をキレイに塗り分けなかったで塗装をしてからキュア本体に取り付けようとして上へ接着されません。な

### A.その1 接着面の塗膜を剥がしてから接着

誤った部分

別々のフィギュアの表情を剥がすまでください。どちらも自然な表情に見えるようかつ目は人が自然に見えるように調整されていますが、それだけに自然な表情に見えるようには調整が難しい場合があります。そのため、人目の調整には必ずしも自然な表情を再現するものではありません。

### A.その2 真ちゅう線で輪打ちする

顔や髪など多量のパーツを接着する場合は、真ちゅう線などで輪を打つておくことで接着がやりやすくなります。また、顔や髪などのパーツは、真ちゅう線などで輪を打つておくことで接着がやりやすくなります。また、顔や髪などのパーツは、真ちゅう線などで輪を打つておくことで接着がやりやすくなります。

### Q.9 取り返しが付かないほどの失敗……リカバー法は？

失敗をリカバーしようと思って手の手を付きました。状況は悪化の一途……。もうどうすればいいのかわかりません！

失敗をリカバーしようと思って手の手を付きました。状況は悪化の一途……。もうどうすればいいのかわかりません！

### A.リムーバーを使えばOK

1. 塗料を塗る

2. ブラシでこする

3. 水で洗う

4. 洗浄完了

復活!!